

東海支部

【静岡県部会】

春の親睦会

「浜名湖花博観賞とゴルフ場でランチ」を5月14日に開催いたしました。今回はランチと花博観賞の他に船での移動と浜名湖周遊を企画してみました。

広い空の青さとキラキラ輝いている水面がとても綺麗な浜名湖！心地よい風に吹かれて気分爽快となりました。約1時間の周遊で、船頭さんが日常生活の様子と浜名湖の地理や歴史について軽快な口調でお話くださり皆さまとても喜ばれていました。花博会場では各々で楽しんでいただくことにして流れ解散となりました。長時間の開催となりましたが「またお会いしましょう」と次の機会を楽しみに会を終えることができました。



52 E 伊藤 幸枝(金原)

【愛知・三重県部会】

10月31日秋の親睦会が開催されました。今回のメインは長野県「ヘブンスそのはら」での紅葉狩り。暖かい日が続く、紅葉には少し早かったのですが、それでもロープウェイからの景色は美しいものでした。山麓駅付近では、それぞれのペースで散策をしました。

お楽しみの昼食は「信濃比叡門前屋」の名物「門前御膳」。おからを出さない独自の製法で作られたお豆腐が評判です。また、店内には珍しい「白蛇様」がいて、今年が巳年ということもあり、ありがたく参拝しました。

帰り道に立ち寄った岐阜県中津川市のちこり村では、ちこり焼酎の工場見学をしました。



「ちこり」は芋から生える2回目の芽。芋まで活用したい！という思いからできたのが、「ちこり焼酎」です。試飲も楽しめました。この日、テレビの取材が来ていた「栗きんとん生食パン」には、長い列ができていました。思いにお土産を買い、楽しい秋の1日は終了しました。

12月13日には「讃美歌を歌う会」のクリスマス会が行われました。参加者全員による讃美歌、ハンドベル演奏、そして有志によるピアノ、オカリナ、フルートアンサンブルを楽しみました。「讃美歌を歌う会」「キルトの会」は、隔月で行っています。

1月18日には恒例の新年会が開催され、22名が参加しました。美味しい料理をいただきながら朗らかな時間を過ごしました。これからも、たくさんのお窓生が参加したいと思える会にしていきたいと思います。

63 J 山崎 純子(齊藤)

関西支部

ザワザワしていた劇場内、ライトが消え、パアツと舞台が明るくなり、「宝塚大劇場」での観劇が始まりました。

宝塚月組公演、演目は「ゴールデンパティ」19世紀後半のアメリカが舞台です。列車強盗団の一員と偶然出逢った秘密任務の女性とが惹かれあうストーリーのミュージカル活劇。舞台では大きな機関車セットが登場したり、一瞬にしてアメリカの古き良き酒場の大きくなりなセットに場面が変わったりと、迫力ある動きに圧倒されつつも、存分に楽しませてもらいました。ストーリーの展開も速くて必死に置いて行かれないように食いつくように見てしまいました。

第二部は「PHOENIX RISING」、鳳凰(宝塚近くに住んでらっしゃった手塚治虫さんをお出ししてしまいました)をテーマにした絢爛豪華で異国情緒あふれるレビュー作品、トッ

プスターの鳳月杏さんが不死鳥の如く風に乗る、アジアを中心に各国を巡り天翔ける姿をダイナミックに歌と踊りで表現し、月組の皆さんも笑



顔振りまきながらエネルギーに歌って踊って、さぞや熱心に日々の練習に取り組んでいることでしょうね。広い舞台を余すことなく踊り抜いてくれました。お見事、圧巻のステージでした。

毎年秋、関西支部は関西の名所を訪れる親睦会を開催しているのですが、今回は同窓会設立50周年記念行事として本部と共催で初の全国規模開催となりました。本部には本当にお世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。いつもの親睦会と違って、同窓生の交流は無かったのですが、お知り合いの方々とのお顔合わせだけできました。全国から沢山参加があり、関西支部の同窓生と久しぶりに会えるチャンスを活かしていたできました。



私は関東圏に住む短大で同じクラスの大親友と年一回旅行しているのですが、宝塚も行きたいなど連絡があり、じゃあ旅行の初日に宝塚にしましょうと計画し申し込みました。翌日から徳島、高知と旅行と言うか、ドジあり笑いあり美味ありの珍道中を楽しみました。

これからも関西だけに限らず、沢山の同窓生に会えたら良いなと思います。

52 E 犬星 伸子(小林)